

さくらぐみだより 最終号

認定こども園コバト保育園 46-9923 R7.2.28発行

早いもので、今年度も残すところあと1か月となってしまいまし
た。2月に入ってからのドカ雪で、大好きな雪遊びを楽しみ、子
どもたちの喜ぶ姿を見ることが出来ました。
そして3月は、今年一年の成長を振り返りながら、進級に向けて
の準備期間でもあります。最後の一ヶ月、来年度に向け、少しず
つ準備をしながら残りの日々も思いっきり楽しんで過ごしたいと
思っています。



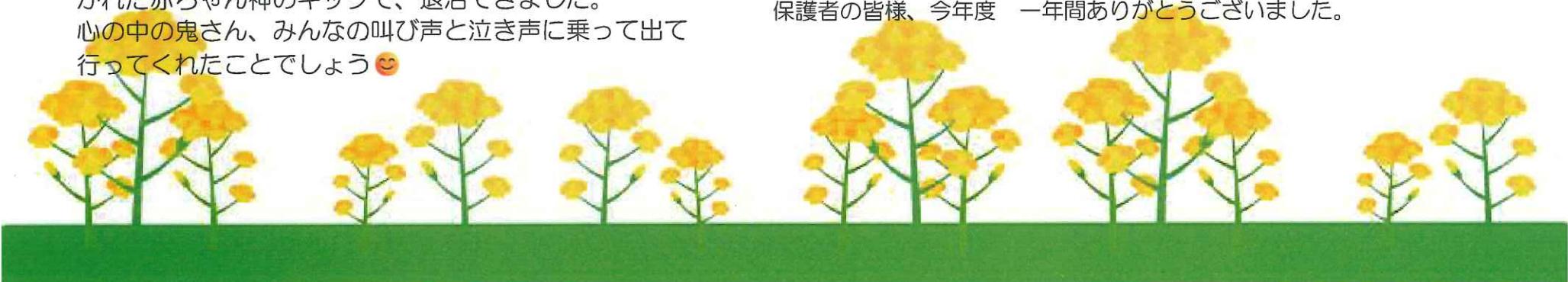
節分＝鬼というイメージのある子どもたち…数日前から
その日は休みみたいと言っていた子もいたようです（笑）
朝からなんとなく園内がソワソワとしていた2月3日。
いつものように誕生会を終え、節分の由来を聞いた直後
玄関から入ってきたのは！！

みんなが恐れていた鬼でした…

ホールを駆け回り、身を守るさくらさん。ボールをぶつけようと声を掛ける保育士の声も全く聞こえないほどの
慌てっぴり。

何もできずにホールの隅や先生の陰にかくれていた子も
いましたよ。最後は、年長さんの頑張りと、福の神に抱
かれた赤ちゃん神のキックで、退治できました。

心の中の鬼さん、みんなの叫び声と泣き声に乗って出て
行ってくれたことでしょう😊



おねがい

3月21日（金）に荷物はすべて返却いたします。

3月24日から3月31日まで、移行保育となります。

お部屋も移動するので、子どもたちの混乱を軽減するため、
着替えはまとめて持って来ないで、毎日2着ずつ持ってきて
ください。使用しなかった場合でも毎日持ち帰りとなります。
お昼寝道具は、普段どおり園に置いておきます。

もうすぐすみれぐみ

「おはよー！」、子どもたちが駆けよってきてギュ～ッ。

元気なあいさつとハグでさくら組の1日は始まります。

ばら組さんから2年にわたり、かわいい盛りの子どもたちの成長を見守って
きました。

まだお話うまくできず、トイレに行くこともお着替えなんかもゼ～んぶ
やってもらうのが当たり前で、自分でやる意欲もなかった子どもたちが、
今では、身の回りの事はひと通り出来るようになり、お友だちや先生とも
たくさんお話もできます。喧嘩しながらも一緒に遊ぶ、友だちとつながる
楽しさにも気づき、困っている子に声をかけたり助けてあげられる優しさも
育ちました。数えたらきりがないくらい、みんなの成長に出会いました。

私自身、1日を振り返り、関わりや声掛けを試行錯誤しながら、小さな
日々の成長に感動する、そんな2年間だったように思います。

年中さんになっても、元気いっぱいな姿を見せてくれるのを楽しみにして
います。

保護者の皆様、今年度 一年間ありがとうございました。